

家族みんなで安価に 一日で建築する未来住宅



東海地方の技術として継承されてきたものづくりのメカニズムの数々を活用して、
ものづくり文化を支えてきた名古屋工業大学として超軽量な住宅を開発しています！

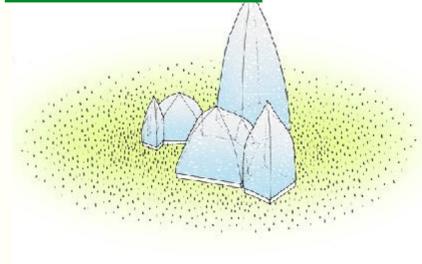
超軽量な住宅のポイント

- ① 質量が小さい
→ユーザーも使いやすいことに加えて、
製作する職人のリスクもおとせる！
- ② 原価が安い
→世界中のどこにもある空気ゆえ安い！
- ③ 断熱性が高い
→肌に近い断熱性で夏も冬も快適に！
- ④ クッション性が高い
→人肌に近い柔らかさで軽快な動きに！
- ⑤ 運搬が容易となる
→小さく軽く現場へ運んで膨らまして建設！

風船による試作



合理的形状の設計



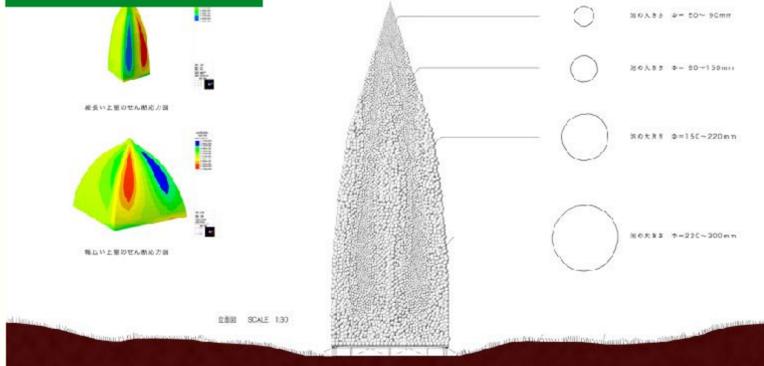
有機材料による試作



知事と市長へ提案



合理的構造の設計



国立大学法人名古屋工業大学
大学院工学研究科社会工学専攻/工学部社会工学科/工学部創造工学教育課程
高度防災工学センター

教授 北川 啓介 建築設計/ものづくり文化論

1974年3月26日 名古屋城近くの和菓子屋生まれ

1996年 名古屋工業大学工学部社会開発工学科建築コース卒業

2001年 名古屋工業大学大学院工学研究科社会開発工学専攻博士後期課程修了 博士（工学）

2001年 名古屋工業大学工学部助手に着任

2017年 米国プリンストン大学客員研究員

ホームページ <http://www.eell.jp/> メール kitagawa@nitech.ac.jp

特別講演

名古屋工業大学にて建築設計を専門として、教育と研究に従事する一方で、東海地方のものづくりの文化の歴史や伝承を一般の方々に伝えるためのインターネットラジオ『ナゴヤラジオ』のラジオ局長を務め、名古屋界隈ならではの文物多様性を探るフィールドサーベイを続けております。平成30年10月20日の三重支部総会では、『家族みんなで安価に一日で建築する未来住宅』と題して、名古屋工業大学を中心とする東海地方のものづくり文化について、意外に地元の方もご存じない世界一や世界初の産物について紹介しつつ、その中に通底する東海地方ならではのものづくりのメカニズムを解明しつつ、現在、私の研究室が中心となって開発しております世界一軽量な住宅の開発についてお話いたします。（北川啓介）

特別講演チラシ & 講演者プロフィール